

QSK
にぬふあぶし
No.246 ^ね子の方向の星(北極星)



会長就任にあたって

新会長 山田 圭吾



沖縄本島中部の具志川市にあった精神療養者家族会に関わり始めたのは、その家族会が運営する作業所で、役所に提出する報告書やその他の書類の作成を依頼されたことがきっかけでした。その後、具志川市と石川市、勝連町、与那城町が合併してうるま市になり、作業所運営の委託を受けるためには法人でなければいけないとのことで、市内四か所の家族会を統合して「特定非営利活動法人うるま市心の健康を守る結の会」を設立し、継続してお手伝いしています。法人の代表が理事として沖福連に関わっていて（副会長から会長になっていた）任期を終えるにあたり、うるま市家族会からの理事として代わりに私が務めることになったのでした。

一番忙しいのが事務局長。対外的な顔として務めるのが会長。一番暇で、せいぜい時々会長の代わりを務めるくらいということで気楽に副会長として過ごしていたのに、このたびは会長を受けることになりました。

当事者でも家族でもなく、専門家（精神保健福祉士、医師、保健師等）でもないのに、このような役を引き受けるべきかと思いはしましたが、誰かがやらなければならないし、押し付けあうのもおかしいし、ということなので喜んでさせていただこうと思っています。

精神療養者とその家族の苦しみ悩みについては、やはり当事者でなければわからないものだと思いますが、だからと言っていわゆる部外者として知らん顔をすることもできないなとも思います。誰もが共に喜びをもって生きることができる社会の構築のために、私なりの経験から少しでもお役に立つことができればと、微力ながらも務めさせていただきます。

島田正博前会長、お疲れ様でした。新しい理事の皆様と共に、これからもご指導ご支援をお願いいたします。

2017年6月16日

沖福連・会長交代のお知らせ

去る6月16日、公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会の定例総会・理事会において、新しい理事役員が選任され、3期6年の間、会長を務めた島田正博が退任、副会長の山田圭吾が新しい会長に就任しました。

なお、前会長の島田正博は引き続き当法人の理事として、組織・事業・運動のさらなる展開の役割を担います。今後とも、みなさま方のご指導・ご鞭撻を、何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

退任 前会長 島田正博
就任 新会長 山田圭吾

2017(平成29)年6月23日

公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会

【那覇市地域生活支援センターなんくるからのお知らせ】

～家族相談員による相談窓口 専用電話番号が出来ました～

県内各地で、精神障がい者家族相談員が活動しています。

その1つ、那覇市では家族相談員窓口専用電話番号を今年4月に設置しました。今回は「家族相談員の活動について」Q&Aで、お知らせします。

Q. 家族相談員って、どんな活動しているの？

A. 精神障がいを抱える当事者の家族を、家族の立場からサポートしてきた経験を活かして、同じように精神障がいを抱える家族や当事者の悩みについて、電話相談や来所相談などで対応する活動です。

Q. 家族相談員とお話(相談)するには、どうすればいいの？

A. 毎月第1～4週の火曜日と水曜日 午後1時～午後4時に下記まで、お電話ください。

070-5499-2141

申し訳ありませんが

那覇市内にお住まいの方を対象にしています。

来所相談は事前予約制で、祝祭日や年末年始はお休みです。

予約の連絡も上記の時間で、ご連絡ください。

熱闘!! スポーツ大会

6月11日に、平成29年度 宮古地区障がい者スポーツ大会が行われました。

12団体が参加し、アキュラシー、ソフトボール投げ、トラック競技、跳躍競技など様々な種目でエキサイティングな熱戦が繰り広げられ、当施設ふれあいプラザ宮古からも18人の方が選手として出場致しました。



跳躍競技(立ち幅跳び・走り幅跳び)ではプラザから5人の方が出場し、全員が表彰台と好成績をおさめました。

1位になった方もいて皆さん表彰台では、にっこり笑顔と満足した表情を浮かべ賞状を受け取っていました。

トラック&フィールド競技では、選手達皆スタート合図を緊張した面持ちで待っていて、こちらにもその緊張が、伝わってきました。当施設からも数名参加し、一生懸命走ってくれました。



投擲競技(ソフトボール投げ・アキュラシー・ジャベリックスロー)では、プラザから多数の方が参加し、好成績。おしくも表彰台にはのぼれなかった方もいましたが、選手達の競技を終えた表情は力をだした充実感いっぱいの顔でした。

第17回全国障がい者スポーツ大会 バレーボール競技(精神の部)九州ブロック大会 報告

皆様のご尽力を賜り、今年4月22日(土)に福岡市で行われた第17回全国障がい者スポーツ大会バレーボール競技(精神の部)九州ブロック大会に9名の選手と参加することができ、無事に全日程を終えました。スタッフ・メンバーともども、皆様には感謝でいっぱいです。本当にありがとうございました。

結果は、一回戦は宮崎県チームに2-1で勝利し、進んだ二回戦で福岡市チームに0-2で惜しくも敗れました。

次回の沖縄県予選へ向けて、さらに練習を重ねていきたいと思います。

精和病院デイケア職員一同より



編集後記

沖縄も梅雨があげ、じりじりとやくような猛暑日がつづいています。

こういう時に気をつけないといけないのが熱中症ですね。室内にいてもなる様なのでこまめな水分補給は欠かせません。(Y.S)

編集：公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会
会長 島田 正博

〒901-1104

沖縄県島尻郡南風原町字宮平 206-1
てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011 FAX 098-888-5655

E-mail terushino@castle.ocn.ne.jp

発行：九州障害者定期刊行物協会

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-16-1
毎日福岡会館 7F

電話 092-753-9722 FAX 092-753-9723

定価：10円(会費に含まれる)